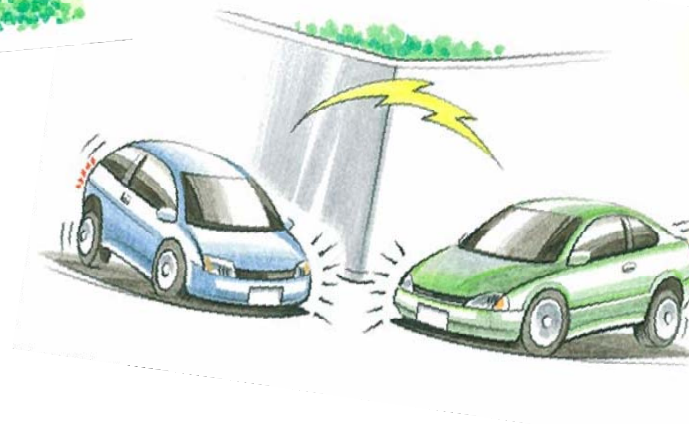
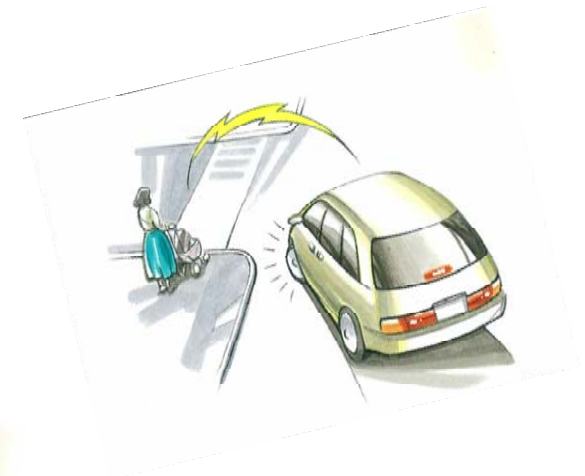
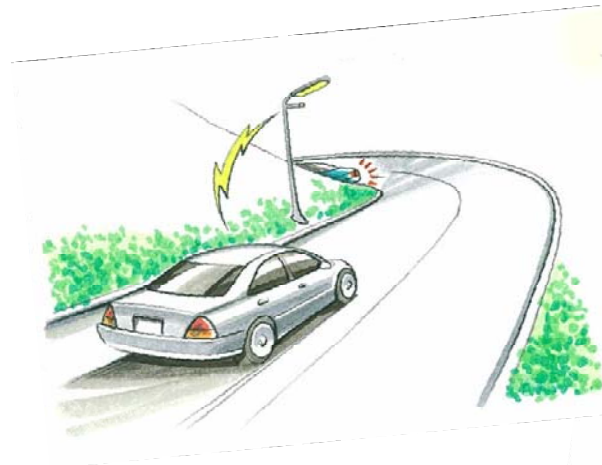


インフラ協調型 安全運転支援システム

欧米情報



インフラ協調型安全運転システムに焦点が当てられ、官民連携の取り組みが積極的に行われている。

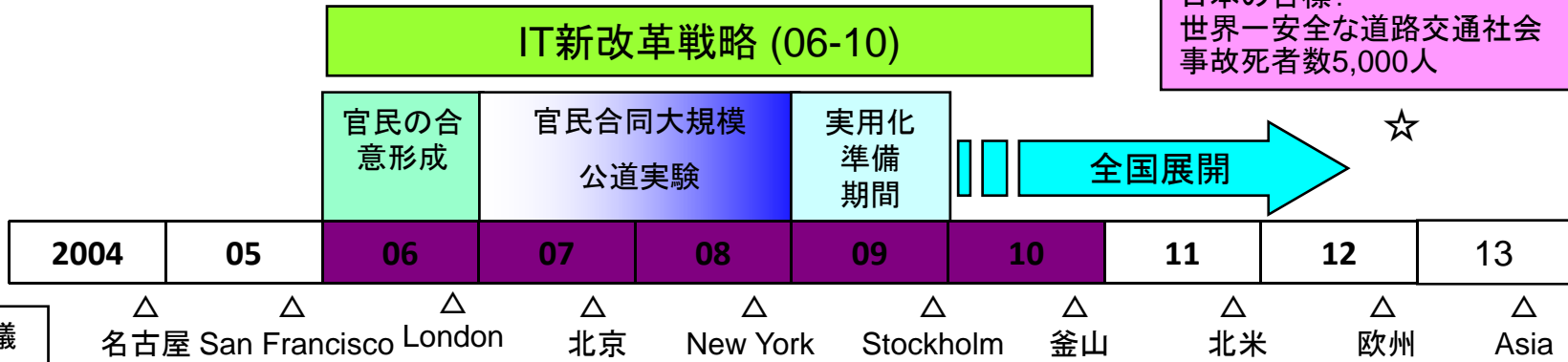
国			
指針	IT新改革戦略	SAFETEA-LU	European Information Society (i2010 ICI)
推進体制	ITS推進協議会	VII	eSafety FORUM
連携支援	J-Safety委員会	VII-C	C2C-CC COMeSafety
ITS機関			

インフラ協調型安全運転支援システム —日・米・欧の比較—

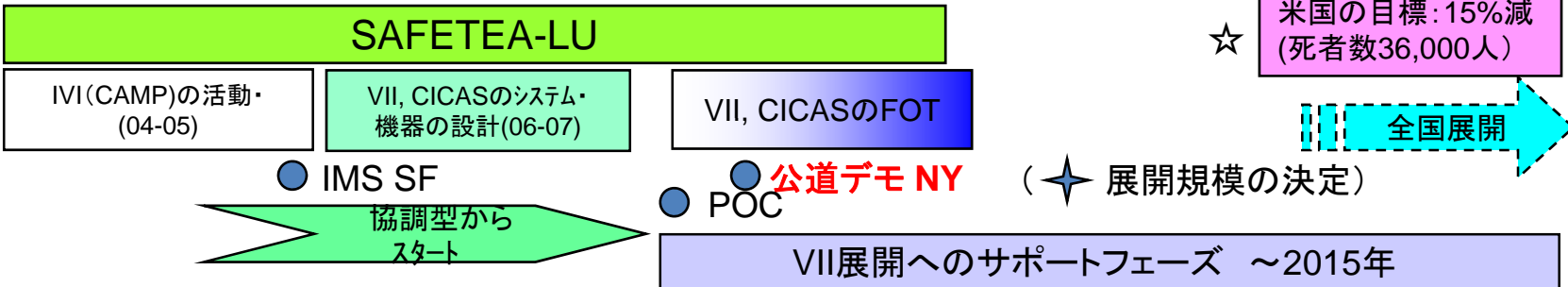
日本

- △ ITS推進の指針 (04/10)
- 地域実験 ● スマートウェイ2007
- △ IT新改革戦略発表 (06/1)
- △ ITS推進協議会設立 (06/4)
- △ J-Safety委員会設立 (06/1)

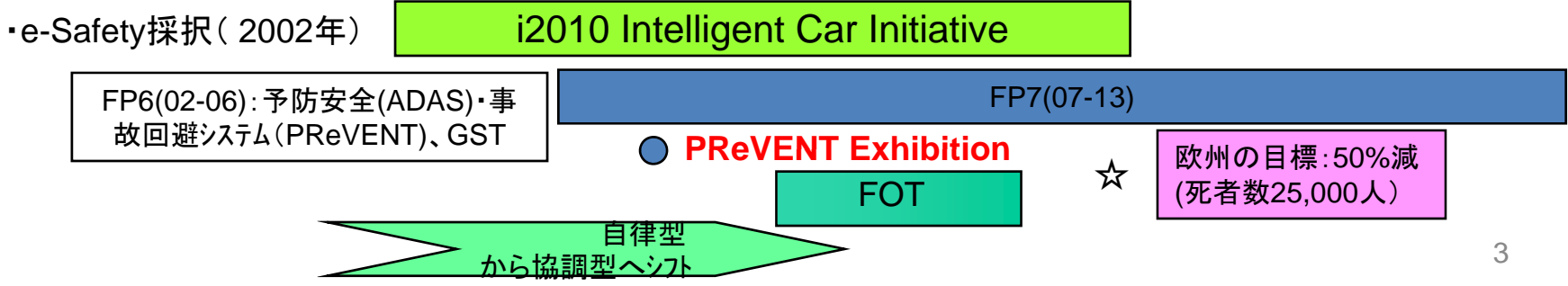
日本の目標:
世界一安全な道路交通社会
事故死者数5,000人



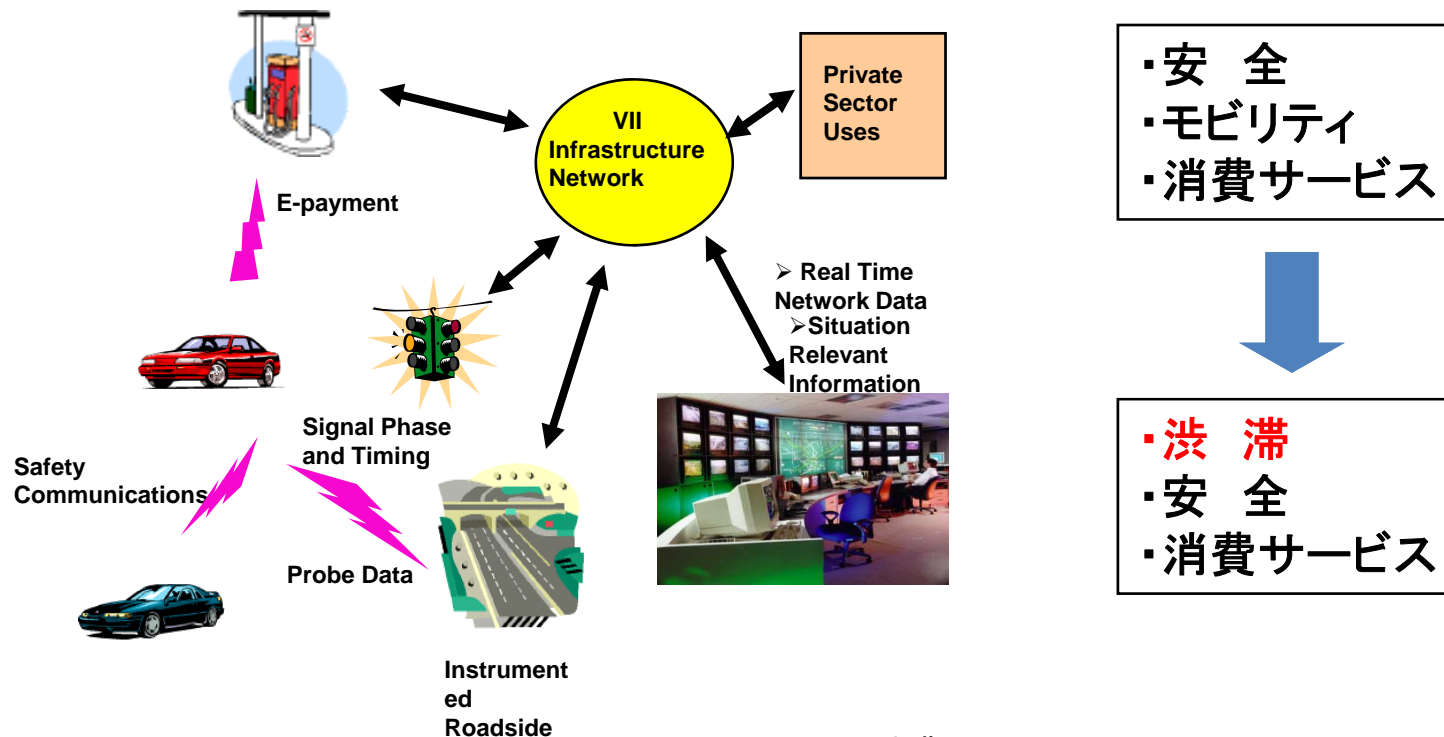
米国



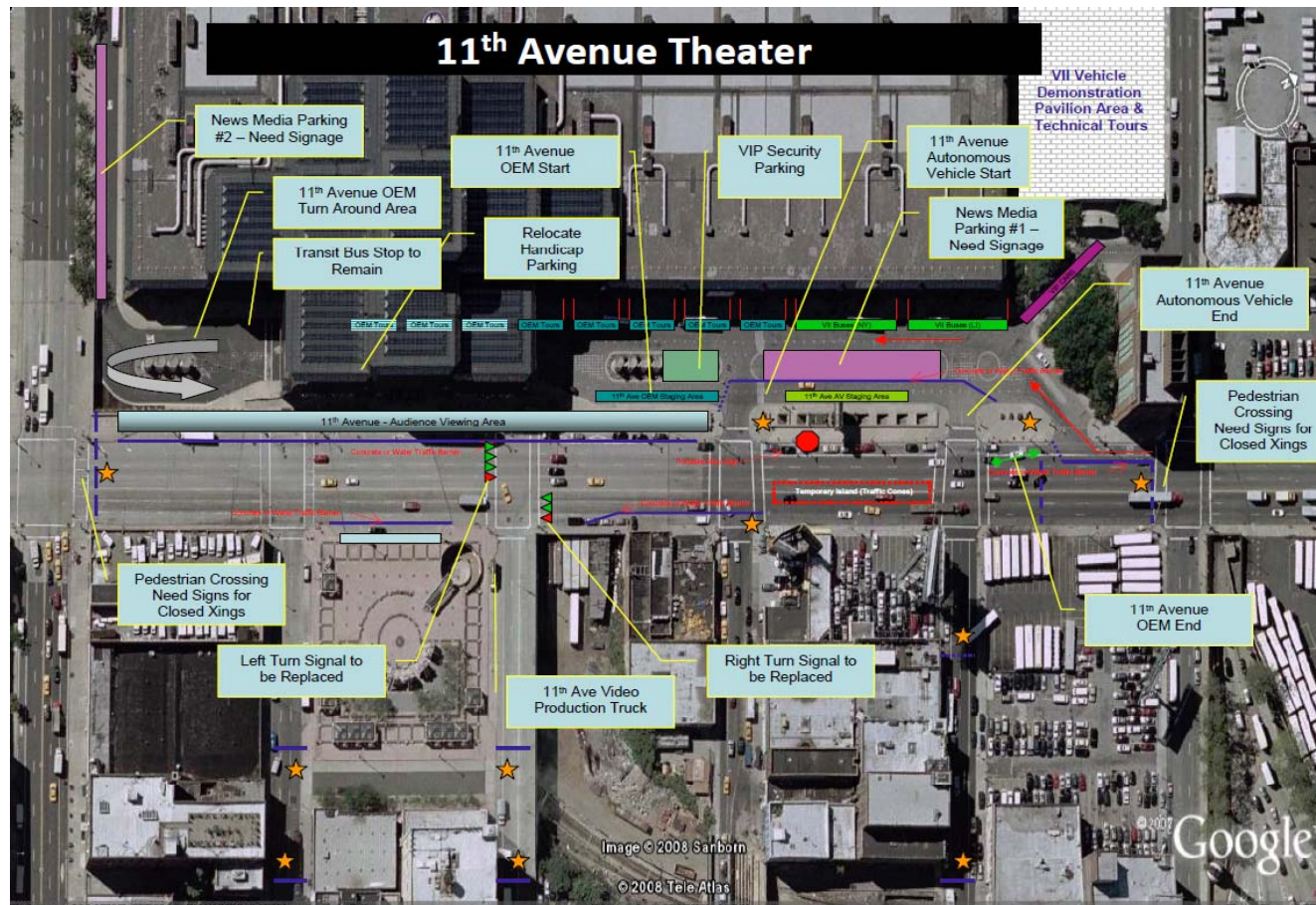
欧州



- USDOT (米国連邦運輸省) が推進するITSの10イニシアチブの一つ
- 路車・車車間の協調においてキーとなる多くの安全、交通、商用サービスを可能にする通信インフラの開発
- 通信インフラの全国的な配備と車載器の新車全てへの展開が目標だが、最近では現実的な路線に転換



会場前の11番街を通行止めにし、官民を含め30団体以上の協力のもと、カーメーカーなどによるActive Safety Systemなどのデモや、DARPA Urban Challengeのautonomous vehiclesのデモ実施



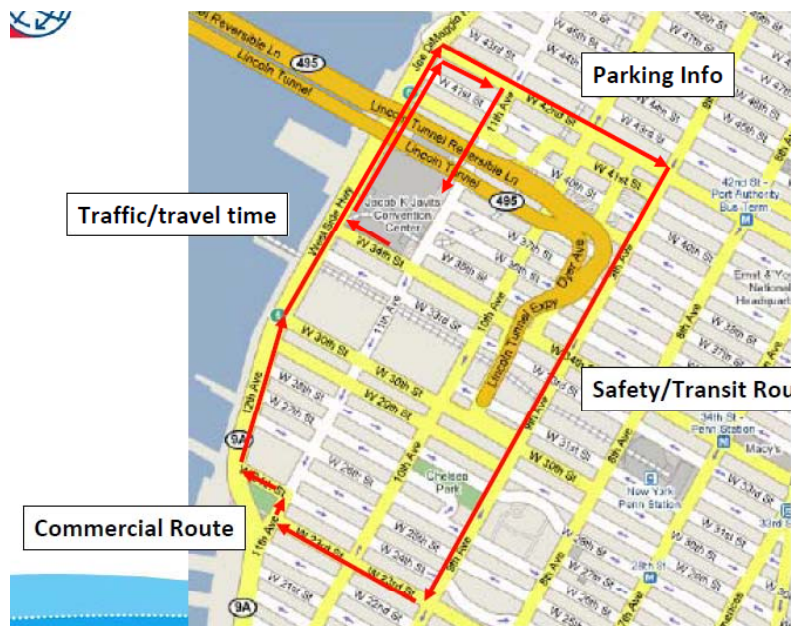
- 11番街の3つの交差点にVII路側機を設置
- 中央に大スクリーンを設置し、舞台も設けてショー仕立てで安全系アプリを中心にシステムを紹介
- 一般客は見学のみで車への試乗は不可(招待客、VIPのみ)
- 出展カーメーカーはVW、ダイムラー、トヨタ、日産、ホンダなど



- ・ニューヨーク世界会議会場周辺、ロングアイランドの高速道路、一般道(路側機45/約30マイル)のテスト・ベッドを試乗デモ
- ・バスで以下の2コースを設定

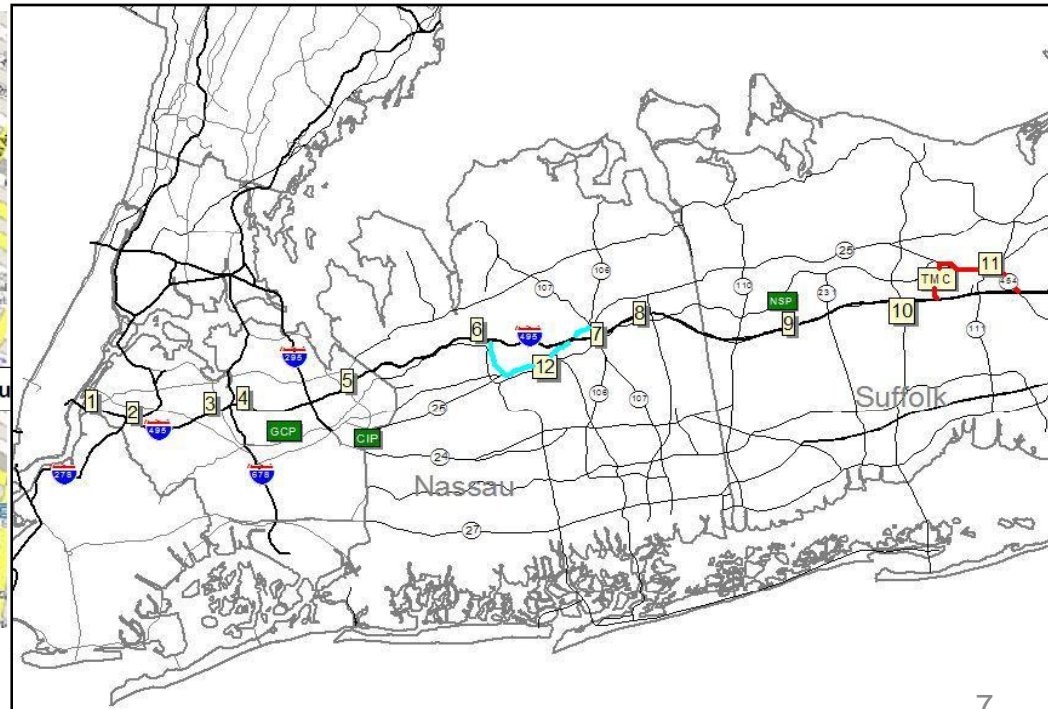
会場周辺コース

(所要時間：約15分)



Long Island Expresswayコース

(所要時間：約2時間半から3時間)



- ・PreVENT Exhibition : 4年間(2004年2月~2008年1月)の開発プロジェクトの成果報告会

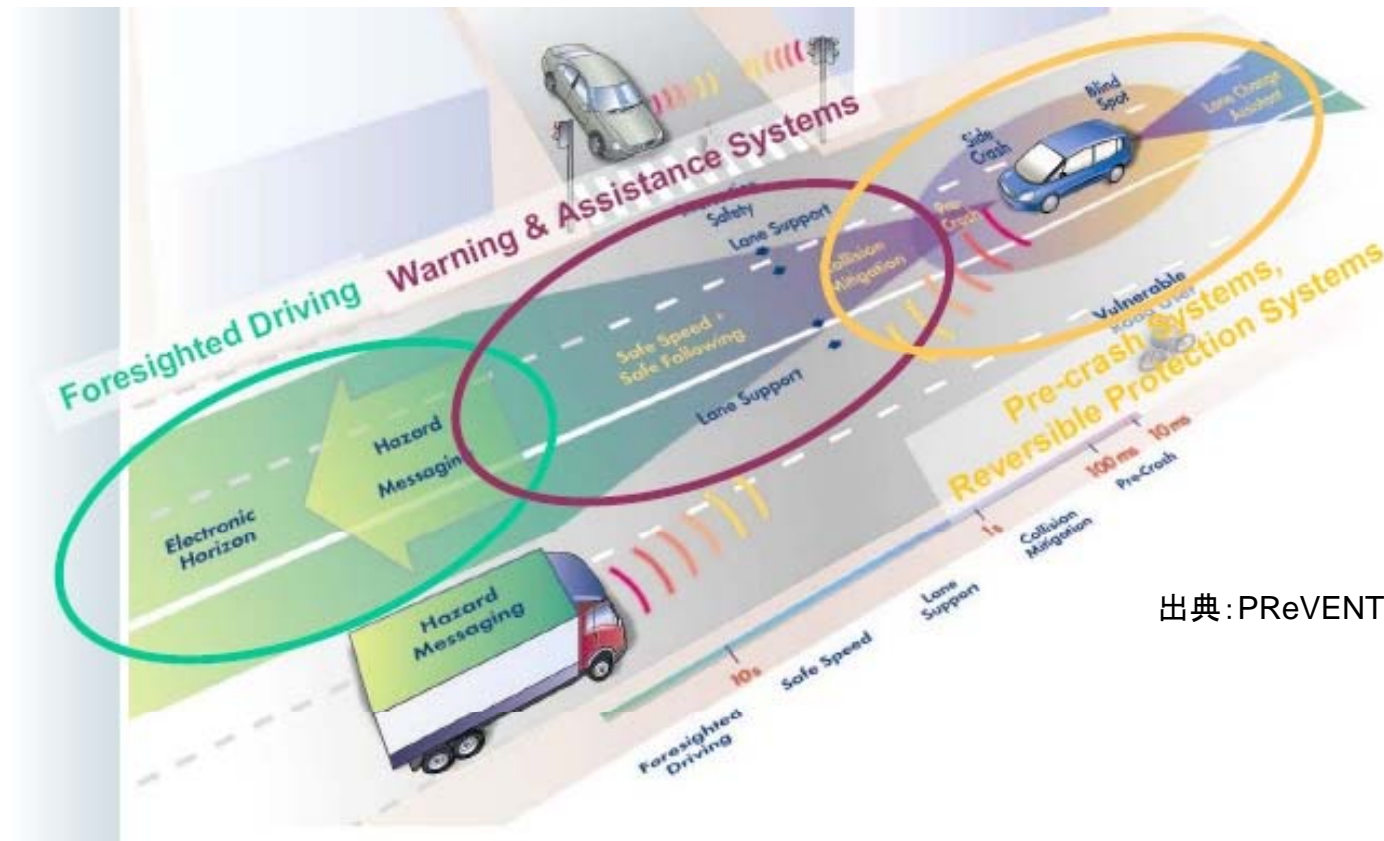
- ・日時 : 2007年9月18日(火)~22日(土)



- ・場所 : MOV'EO TEST Track ベルサイユ、フランス
(22日:ベルサイユ宮殿前広場)
- ・主催 : i2010(Intelligent Car Initiative; EC Communication for Information Society & Media)、e-Safety Forum
- ・参加者 : 日米欧地域の関連メーカー、機関(日本:トヨタ、日産、ホンダ、マツダ、三菱ふそう、日産ディーゼル、デンソー、松下電器、日立、NRI、道路局、国総研、自工会、AHSRA、自技会、JARI、ITS Japan)
- ・構成 : (1)オープニングデー(招待者のみ): 要人挨拶(参加者数:約300名)
(2)エキスパートデー: デモンストレーションおよびセミナー
(参加者数:約800名)
(3)パブリックデー(22日:ベルサイユ宮殿前広場):
一般市民への公開デモ(目標1.5万人)

PreVENT概要

- ・コンセプト: Virtual Safety Belt
- ・14のサブプロジェクトで構成
- ・期間: 04年2~08年1月
- ・参加者: 50以上の企業・政府関連団体
- ・予算: €55M (内€29.8M EC拠出)



出典: PreVENT

デモンストレーション

